

with Dignity

金城学院の明日を見つめる [ウィズ・ディグニティ]

 130
Dignity & Humanity
KINOGAKUIN ANNIVERSARY 2019

金城学院報

2019.
07
vol. 33

130年の
伝統を受け継ぎ、
未来へ

告知

〈学院創立130周年記念事業〉
スタジオジブリ
鈴木敏夫氏特別講演&
ハンドベルコンサート
開催のお知らせ

→ P.3

中高生発案 130周年記念グッズのご紹介 P.5-6

金城学院の歴史

前編 / 1889年(明治22年)～1988年(昭和63年)

The History of Kinjo Gakuin

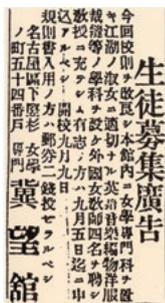
金城学院は、1889年、アメリカ人宣教師アニー・ランドルフが名古屋の一隅に開いた小さな私塾がその始まりです。それから130年。ランドルフの蒔いた一粒の種は、幼稚園から大学院まで約7,300名が集う女子総合学園へと結実しています。ここでは、その歩みを2回に分けて振り返ります。

1889 (明治22年)

1889年9月9日、アメリカ人宣教師アニー・ランドルフが、同じく宣教師ロバート・マカルピンの協力を得て、名古屋区下堅杉ノ町54番戸にある自宅を解放して「女学専門冀望館」を創立。女子教育への社会的認識が低く、「女子に学問は無用」などと言われていた時代の名古屋の女性に、知識・技能だけでなく、感性や徳性なども重視したキリスト教の聖書の教えに基づく全人教育を施しました。そして、女性が持てる力をしっかりと社会で発揮し、世界の平和に貢献しなければいけないことを教えました。

1890 (明治23年)

校名を私立金城女学校と改称。1901年には生徒数が60名を超えたため、白壁4丁目(現在地)に校舎を移築しました。



最初の生徒募集広告
(1889年1月9日付新愛知新聞)



わずか3名の生徒で始まった女学専門冀望館(写真は創立者ランドルフと最初の入学者3名の中の2名)。



アニー・ランドルフ
(1889-1892年在職)。17年間中国の寄宿女学校で校長を務めていたが、60歳の時、健康上の理由で帰国する途中日本に立ち寄り、日本の女子教育を決意。金城学院を創立した。



ロバート・マカルピン

金城学院は2019年10月、創立130周年を

1908 (明治41年)

地久節不敬事件により生徒数が激減。その数わずか38名となり、廃校の危機を迎えましたが、ヒューストン校長以下教職員の篤い信仰と忍耐力によってこれを乗り越えました。



エラ・ヒューストン
1893年、金城女学校に赴任。以来19年間にわたって金城学院の発展を支え続けた。



市村與市

1913 (大正2年)

大講堂を除く全校舎の改築および新築を行いました。この工事に要した費用のほとんど全てが米国南長老派教会からの寄付によるものでした。

1917 (大正6年)

市村與市が第9代校長に就任。教育理念実現に向けた「指導綱領9則」を定め、スマイス宣教師夫妻とともに、その後の金城学院の発展に大きく貢献しました。



スマイス宣教師夫妻

1918 (大正7年)

ラングドン・スマイスが校主(理事長)に就任。この年初めて生徒数が200名を超えました。



〈右〉現在の校章。戦後、いつのまにか白百合の向きが変わっています。

1920 (大正9年)

校章を制定。デザインを生徒から募集し、その一つを採用しました。この年、同窓会名を「みどり野会」に改称。

1927 (昭和2年)

中部地方で最初の女子専門学校として認可され、校名を金城女子専門学校に変更。1933年からは帰国子女の受け入れを開始。1936年にはアグネス・スコット大学と交換留学生の提携を行い、本学として初めて1名の学生を派遣しました。



専門学校正門。
この頃正門は白壁町側になりました。

栄光館と
白壁校舎



1936 (昭和11年)

大講堂「栄光館」が竣工。

1937 (昭和12年)

日中戦争が勃発。1939年から軍事教練が行われるようになりました。



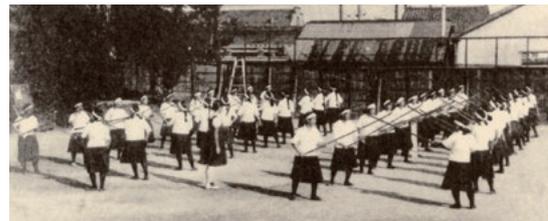
校舎いっばいに掘られた
防空壕 (1943年)

1944 (昭和19年)

学徒動員が始まり、すべての生徒が近くの兵器等の製造工場に働くことになりました。名古屋に空襲が始まった最初の12月13日、三菱発動機研究所に動員されていた高女部1年生の3名が爆撃の犠牲になりました。

1945 (昭和20年)

1月23日、爆撃により校舎全半壊。その年8月15日に終戦となり、栄光館を応急修理し、9月1日に授業を再開。生徒も復校し、1,000名近くが集まりました。



薙刀の訓練をする生徒



栄光館の3階階段付近。
ポツカリあいた穴から
空が仰がれました。
(1945年)

爆撃を受けた後援館
(1945年)



1947 (昭和22年)

学制改革により金城学園中学校を設立。翌1948年、金城学院中学校に名称変更するとともに金城学院高等学校を設立しました。

1949 (昭和24年)

守山市大森に金城学院大学(英文学部英文学科)を設立。翌1950年、専門学校を廃止し、金城学院大学短期大学部(文科・家政科)を設立しました。



中学校と高校が同じ
キャンパスに

迎えます。 130

1951 (昭和26年)

財団法人金城女子専門学校を学校法人金城学院に名称変更しました。

1954 (昭和29年)

金城学院大学英文学部を文学部に名称変更するとともに国文学科を増設しました。

1962 (昭和37年)

金城学院大学家政学部家政学科を開設するとともに、文学部に社会学科を増設しました。

1966 (昭和41年)

金城学院大学家政学部に児童学科を、短期大学部に保育科を増設しました。

1967 (昭和42年)

金城学院大学大学院文学研究科英文学専攻修士課程を設置。翌1968年には文学研究科国文学専攻修士課程を増設しました。



1972年当時の幼稚園

1972 (昭和47年)

金城学院幼稚園を設立しました。

1988 (昭和63年)

金城学院大学大学院に文学研究科社会学専攻修士課程を増設しました。



1948年、スマイス夫人の骨折りでヘレンケラーが来校。栄光館での講演は生徒たちに深い感銘を与えました。



大学本館の定礎式
(1949年)

次号では
1989年(平成元年)~現在
までを振り返ります

金城学院創立130周年を記念し、「Dignity & Humanity」をキャッチフレーズに、さまざまな記念事業を企画しています。在校生、在学生はもとより、卒業生や地域の皆さまにも参加いただけるイベントも予定していますので、ぜひご参加ください。

行事カレンダー CALENDAR

大学

『OPEN CAMPUS 2019』
感じてください、130年の歴史と学び。

7月 14日(日) 9:30～15:30
8月 10日(土) 9:30～15:30
10月19日(土) 10:00～15:00

※10月19日(土)は金城祭同時開催。
※イベント内容についてはHPをご覧ください。
<http://www.kinjo-gakuin.net>

[お問い合わせ] 大学入試広報部
TEL.0120-331791

幼稚園

父母の会バザー

9月14日(土) 10:00～14:00
※雨天決行。警報発令時は9月16日(月・祝)変更となります。

父母の会の手作り・献品コーナー、卒園生・在園児によるお店屋さんなどがあります。

[お問い合わせ] 幼稚園事務室
TEL. 052-798-0053

高等学校 130

130周年記念 しらゆり祭
『パレット ～モノクロから始まる私達～』

9月20日(金) オープニング(在校生のみ)
23日(月・祝) 一般公開日
9:15～15:00(予定)
※入場にはチケットが必要です。

24日(火) エンディング(在校生のみ)

[場所] 高等学校
[お問い合わせ] 高等学校事務室
TEL. 052-931-6236

130周年記念チャリティイベント

スタジオジブリ鈴木敏夫氏特別講演&ハンドベルコンサート

9月28日(土) 15:00～17:00(開場14:30)
金城学院大学 アニー・ランドルフ記念講堂

学院創立130周年を記念して、チャリティイベントとして開催します。

第一部では、これまでの変わりゆく時代や環境の中でスタジオジブリは「女性」をどのようにとらえて作品にしてきたのか、そしてこれからの社会をどう見つめるのか、愛知県名古屋市出身で株式会社スタジオジブリ代表取締役、映画プロデューサーの鈴木敏夫氏をお招きしてのトークショーを開催。第二部では、金城学院ハンドベルクワイアの定番曲にジブリ映画の人気曲を加えたスペシャルプログラムを、金城学院中学校・高等学校・大学のハンドベルクワイアが奏でます。チャリティイベントとなりますので、入場の際受付にてお1人さまにつき500円からの寄付をお預かりします。お預かりした寄付金は全額「もみじの家(※)」へ寄付します。

※もみじの家・・・国立成育医療研究センターが運営する、重い病気を持つ子どもと家族を支える医療型短期入所施設。



第一部 スタジオジブリ 鈴木敏夫氏 特別講演
『スタジオジブリの作品が伝える女性へのメッセージ』

第二部 金城学院ハンドベルクワイア スペシャルコンサート
『ハンドベルとジブリの名曲の共演』

往復はがきで申し込み
往復はがきに、必要事項をご記入の上、下記の宛先までお申し込みください。

必
要
事
項

- ①9月28日 130周年記念チャリティイベント申し込み
- ②一般/卒業生/在学生・在校生・在園児
- ③年代(10代、20代、30代、40代、50代、60才以上)
- ④性別

※お1人につき1通にて、お申し込みください。
※返信はがきへは「住所」「氏名」を明記してください。
参加証としてお送りします。

宛先 〒463-8521 名古屋市守山区大森2-1723
学校法人金城学院 総務部 総務担当 宛

130周年記念サイトから申し込みを受け付けています。
下記QRコードからお申し込みください。



インターネットからお申し込み

■お申し込みの締め切り——定員になり次第、受付終了となります。

[お問い合わせ] 大学総務部 TEL.052-798-0180(代表)

中学校 130

130周年記念 恵愛祭
『過去をひもとき 未来をつむぐ』

10月4日(金) 在校生のみ
10月5日(土) 一般公開日
10:00～14:30(予定)
※入場にはチケットが必要です。

[場所] 中学校
[お問い合わせ] 中学校事務室
TEL. 052-931-0821

大学 130

130周年記念
金城学院大学ホームカミングデー

10月5日(土) 12:00～15:30

卒業生の皆さまに「今の大学、これからの大学について知っていただきたい」という思いを込めて、第4回目となる今回は130周年記念として、ピュッフェ形式の昼食、音楽芸術学科学生やハンドベルクワイアのミニコンサートの他に、これまでない企画も加えて開催いたします。

[場所] 大学
[お問い合わせ] 大学総務部 TEL.052-798-0180(代表)
※参加申し込みは、みどり野会(TEL.052-931-4480)へお問い合わせください。

中学校 130

2019年度PTA講演会
海原 純子氏
(医学博士・心療内科医・産業医)

『家庭で育てよう
こころの回復力』

10月18日(金) 13:00～14:30
※入場にはチケットが必要です。

[場所] 中学校講堂
[お問い合わせ] 中学校事務室
TEL. 052-931-0821

大学

130

130周年記念 金城祭

『RE:START (リスタート)』

10月17日(木) オープニング(在校生のみ)

18日(金) Special Live

19日(土) 本祭・後夜祭

[場所] 大学

[お問い合わせ] 大学学生生活支援センター
TEL. 052-798-0180 (代表)

高等学校 中学校

130

130周年記念

金城学院中学校・高等学校
ホームカミングデイ

10月26日(土) [第1部] 10:00~

[第2部] 13:00~

中高では初めての開催となります。懐かしい母校で、恩師と再会して思い出を語りあったり、開会礼拝や音楽コンサート等を通じて、金城学院の変わらぬ伝統を感じてください。

[場所] 高等学校

[お問い合わせ] 高等学校事務室
TEL. 052-931-6236

※6月30日(日)で申し込みは締め切りでしたが、追加募集をする際は中高ホームページにてご案内します。

高等学校

2019年度金城学院高等学校PTA教育講座講演会

吉川 美代子氏 (アナウンサー)

『コミュニケーションは声と言葉の力
~声は人格そのもの~』

11月7日(木) 11:00~12:30 (10:30開場)

※入場にはチケットが必要です。

[場所] 高等学校栄光館講堂

[お問い合わせ] 高等学校事務室
TEL. 052-931-6236

学院

130

130周年記念 メサイア演奏会

11月23日(土・祝) 16:30~19:00

料金 1,500円(自由席)

チケット販売 栄プレチケ92

(旧三越プレイガイド)

愛知芸術文化センタープレイガイド

[場所] 愛知県芸術劇場 コンサートホール

[お問い合わせ] 中学校事務室
TEL. 052-931-0821

オルガン デュオ コンサート
アレックス・ガイ & 吉田愛



多彩な音色で
オルガンの魅力を再発見

金城学院創立130周年を記念する「オルガン デュオ コンサート」を開催しました。演奏してくださったのは、北イタリアを拠点にヨーロッパ各地と日本で音楽活動をしているアレックス・ガイさんと吉田愛さん。演奏者、聴衆がともに賛美歌「来たれよ、聖霊」を歌うことから始まったコンサートは、「トッカータとフーガ」「アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク」「きらきら星による演奏曲」など多彩なプログラムで構成。フルートのような可憐な音から、オーケストラのような華やかな音まで、2人が紡ぎだす多彩な音色に、パイプオルガンの魅力を再発見することができました。



コンサートは、中学生、高校生、大学生、一般の方々を対象に、計4回にわたって行われました。

6/11(火) 9:30~10:00	金城学院中学校 (全生徒対象) 会場:栄光館
6/12(水) 8:45~9:35	金城学院高等学校 (全生徒対象) 会場:栄光館
6/13(木) 13:30~14:30	金城学院大学 (全学生対象) 会場:エラ・ヒューストン記念礼拝堂
6/13(木) 17:00~18:00	金城学院大学 (一般対象) 会場:エラ・ヒューストン記念礼拝堂 ※キリスト教文化研究所主催

130周年 記念グッズ

好評販売中!

— Spring & Summer Collection —

金城学院創立130周年を記念して製作した記念グッズの販売がスタートしました。その中から、金城学院中高生のアイデアから生まれた商品をご紹介します。100点を超える愛校心あふれる応募の中から商品化されました。130周年の記念に、贈り物に、ぜひご利用ください。

中学生アイデア

オリジナルマスキングテープ

サイズ/幅15mm×長さ5m
価格/250円(税込)



中高制服のイラストがカワイイ! オリジナルマスキングテープ

金城学院中高の制服イラストをあしらったマスキングテープ。1921年、金城学院が日本で初めて制服にセーラー服を採用したという歴史もあり、まさに130周年にふさわしいグッズです。

Point!
ノートに貼ったり、文房具をデコったり、アイデア次第で、使い方はどんどん広がる!

ぜひ、いろんな場面で使ってくださいね!

もともと、ひと目で金城学院とわかるようなマスキングテープがあったらいいなと思っていました。そんなときにアイデア募集の知らせを聞き、応募してみよう、と。あれこれアイデアを考えるうちに制服を思いつき、そこからデザインに落とし込んでいきました。自分のアイデアが採用され、商品化されたテープが校内の掲示物に貼られているのを見たときは嬉しかったです。これからもいろんな場所に出かけたり、たくさんの人に出会ったりしながら、創造性を広げていきたいと思っています。



金城学院中学校
2年生
大野怜子さん

記念グッズの収益について

収益の一部は寄付金として大切に活用し、経済的に修学が困難な学生や生徒の支援、地域の女性が抱える課題を解決するための教育支援プログラム、また地域の子育てをサポートするための活動に役立てていきます。

金城学院 メルマガ 配信中!!

2019年4月、金城学院と卒業生をつなぐ「金城学院メールマガジン」がスタートしました。130周年イベントをはじめ、学院やみどり野会の各種イベントへのご案内、金城学院オリジナルグッズのご案内など、充実のコンテンツをお届けしています。ぜひご登録ください!

配信内容



- コンサートなど周年イベントへのご招待
- 金城学院同窓会「みどり野会」からのご案内
- 130周年記念グッズや金城オリジナルグッズのご案内
- 毎日の暮らしにちょっと役立つ情報&コラム

会員募集!
登録はこちらから



高校生アイデア

オリジナルステンレスボトル

サイズ/直径57mm、高さ198mm 容量/500ml
価格/1,900円(税込)



百合の白色をイメージしたオリジナルステンレス製マグボトル

暑い夏も寒い冬も、一年中大活躍の500mlマグボトル。真空2重構造のため、しっかりとした保冷保温効果があります。純白のマグボトルに校章をあしらひ、愛着を持ってお使いいただける金城学院オリジナルマグボトルです。

実は私の母も金城学院の卒業生で、在学中に創立100周年のさまざまな記念行事を体験したそうです。そんなこともあって、母に記念グッズのアイデア募集の話をしたら盛り上がり、じゃあアイデアを考えよう、ということになりました。まず浮かんだのは、金城学院の校章をポイントにしたグッズにしようということ。校章を活かすなら純白しかない。当初は弁当箱も考えたのですが、最終的にマグボトルにしました。自分のアイデアが素敵な記念グッズになり、母へのプレゼントにもなりました。

プレゼントにもおすすめですよ!



金城学院高等学校
3年生
古市莉子さん



その他の 130周年 記念グッズ

金城学院の校章をあしらった オリジナルハンドタオル [今治タオル]



とても肌触りのよい高級タオルブランド「今治タオル」を使ったオリジナルハンドタオル。異なるカラー（白と紺/薄ピンクと水色/ピンクとブルー）2枚をそれぞれセットにし、ペアでもお使いいただけます。 価格/980円(税込)

オリジナルジュエリー クロス×シルバー (ピンクゴールドコーティング)



金城学院の礎となるキリスト教を象徴するクロスモチーフに、ダイヤモンドを贅沢に散りばめた130周年にふさわしいネックレス。エンドパーツとして金城学院の校章をチャームにしてセットしました。 価格/21,000円(税込)



その他の商品、詳細、ご注文はこちらから <https://kinjo-gakuin.com>

※中学校購売、大学の各売店、本部棟6階金城学院サポートでも取り扱っています。



配信内容をまとめて掲載!!

『WEBマガジンサイト』OPEN!

これまでに配信された金城学院の情報やコラムをまとめて閲覧することができます。

Check! <https://magazine.kinjo-gakuin.jp>



金城学院メールマガジンは、金城学院同窓会「みどり野会」の協力を得て運営しています。
お問い合わせ:大学総務部 広報・IR担当 TEL:052-798-0180 (代表)





言語は謎に満ちている。

その謎を解き明かす楽しさ。

子どもはみな、4歳ぐらいまでに母語の基本を習得します。

では、なぜ、文法のルールも知らない幼児が

言語という複雑な仕組みを理解し、使いこなせるようになるのでしょうか。

そんな言語の謎を解き明かすのが言語学の醍醐味、と高野祐二先生。

日ごろ当たり前のように使っている言語の不思議さ、おもしろさに

私たちが誘ってくれます。

言葉の仕組み(文法)を学ぶ楽しさを伝えたい。

中学・高校時代から英語が好きで、英語の教師になりたいと思っていました。英語が好きと言っても、私は英会話や英語の物語を読むことより、「英語の仕組み」に興味がありました。なぜ飛行機は飛ぶんだろう？クルマのエンジンの仕組みは？など、モノの仕組みを考えたり、勉強したりするのが好きだったこともあり、英文のメカニズムを学ぶことが楽しかったんです。

私たちが新しい外国語を学ぶ時は、まず仕組み(文法)を学びますよね。で、その文法でつまづいたり、語学が嫌いになってしまうことが多いんです。でも、言語そのものの仕組みを考えることって、実は奥が深くておもしろい。私が教師をめざしたのも、そんな言葉の仕組みのおもしろさを生徒たちに伝えたいと思ったからなんです。

人間は生まれながらにして

言葉を身につけるプログラムを備えている。

教師を志していた私が研究者の道を選ぶことになったきっかけは、大学時代の授業で出会った生成文法です。言語の本質に迫るこの

学問に興味を掻き立てられた私は、周りの勧めもあって大学院に進学。結局、日本の大学院で4年半、アメリカの大学院で4年半、合計9年間を生成文法の研究に費やしました。

生成文法はアメリカの言語学者、チョムスキーが提唱した言語理論。言語研究に自然科学の手法を取り入れたアプローチで、人間の脳に備わる言語能力の解明をめざしています。たとえば今、世界にはおよそ7,000もの言語が存在しています。でも、生まれてくる時は何語も話せません。一方、子どもは4歳ぐらいまでに、触れている言語の中核を身につけてしまいます。日本で育っていれば日本語、アメリカで育っていれば英語、というように。では、いったい、どんな仕組みがあることで人間はそれほど効率よく言葉話せるようになるのでしょうか。しかも、それが7,000通りにもわかれる仕組みは。その問いに対して、「世界には7,000通りの言語があるけれど、実はかなりの部分は共通していて言語間の違いは単純な性質に還元される。そして、その共通の枠組みのようなものは生まれつき備わっている」という仮説が出てきます。もし、そうでないとすると、子どもが特に努力もせずに、短期間で言葉話せるようになるのは到底無理な話。生成文法理論を脳科学の視点で実証しようとする研究者もいます。



高野 祐二 教授

TAKANO YUJI

金城学院大学 副学長
文学部 英語英米文化学科教授

カリフォルニア大学アーバイン校大学院
言語学科博士課程修了。理論言語学を専門
とし、人間の言語能力の謎を解明する生成
文法の統語理論や比較統語論(パラメータ
研究)、統語構造と語順の関係、移動現象の
研究を行う。

所属学会: 日本言語学会
日本英語学会
Linguistic Society of America

生成文法が発表されて60年。まだまだ解明されていない部分も
たくさんあり、そこに私は惹かれています。自分が研究することで
今までわからなかったことが解明できたり、新たな発見ができれば、
研究者にとって大きな喜びですから。

学生たちが自身の可能性に気づき、 未来を描ける大学に。

この4月より本学の副学長を拝命しました。副学長として学長を
補佐するとともに、大学全体の舵取りに参画する立場になって思う
ことは、ひとつは大学が学生一人ひとりの「いいところ」を見つけ、
伸ばしてあげられるような場所でありたいということ。もうひとつ
は、本学で働くすべての教員、職員がいきいきと働ける大学であり
たいということ。そのための環境づくりにも積極的に取り組んで
いきたいと思っています。副学長になって授業が減り、学生と接する
時間が少なくなったのは寂しいことですが、副学長という重要な
責務を果たすためにも日々勉強を重ね、教職員ともコミュニケーション
をとりながら、大学をより良くしていけたら素晴らしいなと
思っています。

教えて先生!

My Favorite



高野先生の 愛用品は?

北欧の道具や雑貨に惹かれています。その魅力はひと
こととて言う「シンプルで機能的」。言語と同じな
んです(笑)。スウェーデンのクルマ(ボルボ)に乗
るようになって、特に内装が日本のクルマと違うな
ということがわかり、それからというもの、もっぱ
ら北欧の製品に目が行くようになりました。



専門演習(ゼミ)の 受講生に聞きました!

Q. 高野先生ってどんな人?



〈前列左から〉
水谷真胡さん、村田沙耶果さん、杉本彩さん
〈後列左から〉
大河原優果さん、木下沙織さん、衛藤彩さん

この4月より高野先生が副学長に就任したこ
とから、今回登場してくれた学生は先生にとっ
て最後のゼミ生。

「言語学ってすごく難しいのですが、高野先生
は具体的な例をあげ、わかりやすく紐解いて
くれる。だからおもしろい。「学生一人ひと
りのことをいつも気にかけてくれる」。「高野
先生の最後のゼミ生になれて本当によかつ
た!」。

学生から口々に発せられる言葉からは、高野
先生が熱意と愛情をもって学生たちを指導し
ていることが、ひしひしと伝わってきました。

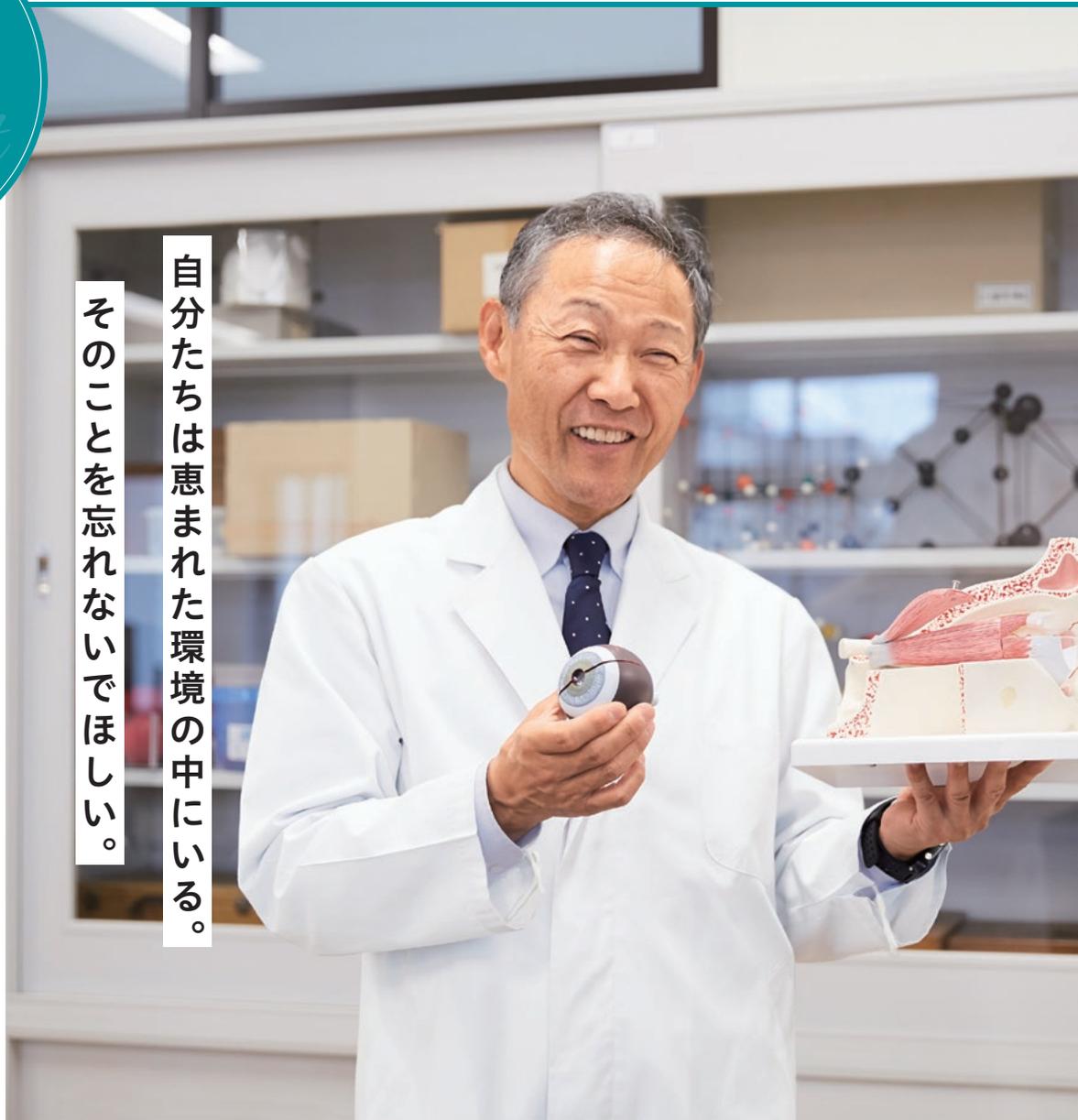
金城学院で活躍する
先生をピックアップ

Kinjo Spirit

金城スピリット

自分たちは恵まれた環境の中にいる。
そのことを忘れないでほしい。

武下先生が金城学院高等学校の専任教員になったのは、ちょうど金城学院創立100周年の年。それから30年。長い教師生活のなかで思うのは、金城学院には良き先生、良き生徒がいて、実に恵まれた環境にあるということ。生徒たちにも今ある環境に、感謝の気持ちを忘れないでほしいと願っています。



20世紀梨の研究と スキーに明け暮れた大学時代。

小さい頃から理系科目、特に生物が好きでした。その不思議な世界に惹かれ、小学生時代は近くの図書館に通って、生物に関する本をすべて読み尽くしました。農学部に進んだのも、生物をより深く、専門的に勉強したいと思ったからです。農学部といっても研究テーマはさまざまあり、私は「20世紀梨」を選びました。というのも、鳥取大学には当時、「梨博士」と呼ばれ、20世紀梨の研究で有名な林真二先生がいて、20世紀梨の研究は農学部のウリだったんです。大学には農園もあり、私もつなぎを着て毎日農作業をしていました。鳥取県内には梨作りの名人が何人かいて、その方たちにお会いして、なぜ美味しい梨ができるのか、剪定の仕方や土づくりを学んだり。自然と生きものを相手に、研究活動に励みました。

学生時代にもう一つ、力を注いだのがスキーです。冬になると毎週のようにスキー場に通い、腕を磨きました。スキーに関する資格取得にも精神的にチャレンジし、目指す資格はおおむね取ることができたので、今は純粋に滑りを楽しんでいます。

自然界とのかかわりの中で 私たち人間は生きている。

大学院修了後は公務員になって研究活動を続けるつもりでした。ところが、学生時代に鳥取県内の農業高校で教育実習を体験し、「先生もいいな」と思うようになりました。もともと人とのふれあいが好きで、教えることが好きだったこともあり、生徒たちと一緒に農作業をして、部活動でテニスをやって、という毎日がとても楽しかったんです。卒業後は2年間、公立高校の非常勤講師を勤め、1989年に金城学院高等学校に赴任。男女共学の高校から女子校に来て、女子が元気なことにびっくりしました。生物を教えますが、その中で生徒たちに伝えたいことは「バランス」です。人間は自然界とのかかわりの中で生きています。地球環境の悪化や生態系の破壊など、その自然界で起こる諸問題は、みな人間の活動によって引き起こされたもの。生徒たちには、そういう「自然のバランス」に目を向け、行動してほしいと思っています。ふだんの生活でも、私たちは地域や社会、学校、家庭などとかかわりあいながら生きている。そういうことに気づくことが大切なのだと思います。



武下 豪 教諭

TAKESHITA TSUYOSHI

金城学院高等学校

鳥取大学農学部農学科卒・同大学研究科修士課程修了。1989年金城学院高等学校の専任教員になる。

JGSF(日本グラススキー協会)1級、国際スキー検定/ゴールド、SAJ(全日本スキー連盟)テクニカルブライズ・スキー準指導員など各種のスキー資格を取得。

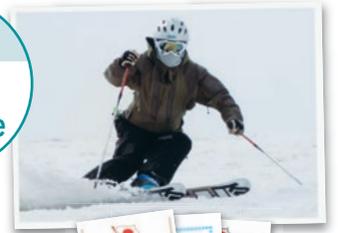
さまざまなつながりの中で 130年の歴史の深さを実感。

かつての教え子が教師となって本校に戻ってきたり、教え子のお子さんが成長して本校に入学してきたり。ふり返ると、教師冥利に尽きるような嬉しい出会いやつながりがたくさんありました。実は3年前に亡くなった私の母や叔母も金城の卒業生。先日遺品を整理していたら、母が中学入学時に榮光館の横で撮った写真が出てきました。それを見て、時を超え、世代を超えて受け継がれてきた、本校の歴史と伝統の深さをしみじみ感じました。

金城学院にはさまざまな個性が集まり、のびのび自由に学んでいます。女子だけという環境もあって、何をやるにもすべて生徒たちが担い、その中で自主性やリーダーシップが養われ、自分の意見をしっかり持つようになる。それが社会に出た時の力になります。生徒たちには、この恵まれた環境の中で自らの資質や能力をはぐくみ、次のステージに羽ばたいてほしいと願っています。

教えて先生!

My Favorite



武下先生の 趣味は？

資格の数々と、スキーの思い出写真
(2005年頃、八方尾根で撮ったもの)

学生時代からスキーにのめり込んでいます。魅力は何と言っても、そのスピード感。各種の資格にも挑戦しました。生徒たちにスキーの楽しさを教えたくてSAJ公認スキー準指導員の資格も取りました。スキー以外にもテニス、5年前からゴルフも始め、楽しんでいます。



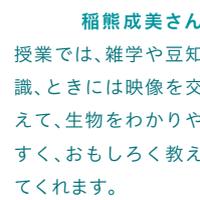
生物の授業を受けている
3年生に聞きました!

Q. 武下先生ってどんな人?



渡辺璃央さん

「発酵」の授業では、先生がみんなに美味しいパンを焼いてきてくれ、楽しい思い出になっています。



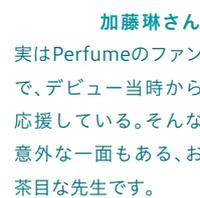
稲熊成美さん

授業では、雑学や豆知識、ときには映像を交えて、生物をわかりやすく、おもしろく教えてくれます。



菊谷友香さん

スキー、テニス、ゴルフが大好きな、根からのスポーツマン。いつも笑顔で優しい先生です。



加藤琳さん

実はPerfumeのファンで、デビュー当時から応援している。そんな意外な一面もある、お茶目な先生です。



地域のため、社会のために、大学ができること。

金城学院大学では、大学の研究・教育成果を社会に還元するため、企業や地域社会と連携した、さまざまなプロジェクトに取り組んでいます。今回はそのひとつ、名古屋市東谷山フルーツパークと生活環境学部(食環境栄養学科・環境デザイン学科)の取り組みをご紹介します。

食環境栄養学科の取り組み 「食」で、人と笑顔、地域をつなげる

摘果を有効利用し、新しい価値を生み出す

東谷山フルーツパークは、梨やりんごなど15種類の果樹や、約100種類の熱帯・亜熱帯地方の果物を観察できる農業公園。同園と食環境栄養学科の連携が始まったのは2016年に遡ります。「きっかけは、フルーツパークさんから、摘果して廃棄されてしまう果実をなんとか活用できないか。消費者のフルーツ離れを食い止める良い方策はないか、というご相談があったこと」と、給食経営管理論ゼミを担当する丸山智己教授。摘果とは大きくて形のよい果実を得るために、実が小さいうちに間引いてしまう作業のことで、たとえば桃なら9割の実を摘果するそうです。食品ロスの削減や食品リサイクルの推進がうたわれる中、

摘果の有効利用法の研究は学術的にも社会的にも意義がある。そう考えた食環境栄養学科では早速活動を開始しました。摘果フルーツがどんな料理にあうのか、どんな加工品が作れるのか等の課題に取り組み、その年の秋に開かれたフルーツパークのイベントに参加。ジャムやコンポートを用いたパンケーキ作りが体験できる「作って楽しむカフェメニュー」を企画・実施しました。この時使用したジャムやコンポートは、園田邦博ゼミ(食品学)と清水彩子ゼミ(調理学)が研究で取り組み、調理・加工したもので、素材は同ゼミの学生がフルーツパークで収穫した、摘果フルーツや落下したりんご。本来なら廃棄される果実を食用として有効利用し、地域の人々に広くアピールできたことが評価され、その後の継続的な連携事業につながっています。

地域は活きた学び舎。 教室では得られない気づきがある

現在、フルーツパークとの連携事業のリーダーを務めるのは4年生の加納有葉さんと川原舞子さん。3年次から同園との連携事業



左から川原さん、加納さん、丸山教授。

に取り組んでいます。たとえば幼少期の食事の大切さを学ぶ食育講座では、フルーツパークで収穫した摘果りんごや摘果みかんで作ったジャムやシロップを使ったフルーツカッシュ作りを親子に体験してもらう企画を実施。レストハウスで提供するオリジナルメニューの開発では試作を繰り返し、毎月2種類、新メニューを提案。メニュー作りの際に、四季折々の果物を活かし、見た目の美しさはもとより、作り手の立場を考え、調理のしやすさにも心を配っています。「フルーツパークとの連携事業の企画・運営はすべて学生が担っています。教員は必要に応じて手助けするだけ。学生たち

が企業や自治体と対話を重ね、事業を進める過程で、管理栄養士として活躍するための課題解決力をどんどん身につけていきます」と丸山教授。「若い学生さんの視点や感性を当園の事業活動に反映することで、集客力の増加やサービスの質の向上につながっています。学生さんから良い刺激をいただき、厨房スタッフのモチベーションもアップしました」と、フルーツパークの川上清司さん(管理課 収益事業担当主査)からは、そんな嬉しいメッセージも。フルーツパークを学びのフィールドに、学生たちのチャレンジはこれからも続きます。



春に採用された コラボメニュー

▶フルーツパーク・レモン園の開園を記念して考案した「チキンソテーレモンソース」。

▲初夏にぴったり「レモンパウンドケーキ」。

生地にもレモン、アイシングにもレモン汁を加えて、爽やかな仕上げに。

環境デザイン学科の取り組み — デザインの力で、地域を元気に

仲間とのチームワークで、レストハウスを改修

2019年2月、東谷山フルーツパークのレストハウスがリニューアルオープン。デザイン提案をしたのは、環境デザイン学科の特別プロジェクトチーム。その取り組みは地元の新聞やテレビにも取り上げられ、話題を呼びました。

フルーツパークと環境デザイン学科の連携は2017年4月、同園の集客増に向けた企画プレゼンからスタートしました。プレゼンにあたっては、まずは現地を見学・調査し、学生たちの目線で、良いところ、改善すべき点を洗い出し、そこから得た気づきやキーワードをもとにアイデアを交換。その中から「おしゃピク(おしゃれなピクニック)」「温室での探検ツアー」など、いくつかの楽しい企画が生まれました。その後も、温室

果樹園の集客力を高めるための学習帳作成や、木酢液のボトルデザインのワークショップ開催など、複数のプロジェクトが同時進行。2018年春に立ち上がったレストハ



学生たちが描いたボードを背に改修チームの皆さん。

ウス改修もそうした活動のひとつで、メンバーは大村穂菜美さん、岡本海希さん、神戸千穂さん、野田有紗さん、眞金遙さん、牧野芽衣さんの6名(当時3年生)。指導教員としてチームを率いるのは弓立順子教授です。

各分野のプロと手を携え、
地域の新たな魅力を創造・発信

木の風合いが周囲の緑とよく合います。

デザインについては、当初はスタイリッシュなデザインと、カラフルなデザインの2案を提案。そこから「フルーツパークらしさ」という視点でデザインを絞りこみ、最終的に自然の落ち着きと果実に親しみを感じられるデザインに決定しました。デザインが決まれば、次は施工。しかし、学生だけでは施工

ができません。「学生の提案したデザインを理解し、さらに適切なアドバイスをいただくため、株式会社スペースには産学連携の一員として参加いただきました。特に使用済みのりんご箱を積むという案に対しては安全性を最優先に、ケガが起こらないよう、細かな調整をして

いただきました」と弓立教授。そんなプロの仕事の間近で体感できたことは、学生たちにとっても大きな収穫でした。

「特別プロジェクトチームは環境デザイン学科の有志学生の集まり。ゼミでも、授業でもないのに、単位はもらえないし、成績にも影響しません。もちろん、お金ももらえません。それでも学生たちは頑張っています。教員は必要な時に手を貸すだけで、すべて学生に任せています」(弓立教授)

一方、学生にとっては、自分たちのデザインがカタチになる喜びはもちろん、それ以上に、自らのキャリア形成に役立ったことが大きいと言います。産学連携という貴重な「場」を提供してくださったフルーツパークからは、今年のGWのレストハウス利用者が昨年の2.4倍を記録したという嬉しい報告も。デザインの力を改めて感じ、大きな成果とともに終了した改修プロジェクト。特別プロジェクトでは3年生による「名古屋YWCAビルのレストラン改修」という次なる挑戦がすでに始まっています。学生たちのさらなる活躍に期待しましょう。

入口も細やかに演出。



りんご箱を積み重ねた壁面。



園内で集めた木の実や小枝で作った小物たち。ロゴマークも学生たちの作品。



音楽に、歌に、国境はない

～クロアチア&ボスニア・ヘルツェゴビナ演奏旅行を終えて～

(金城学院中高グリークラブ 2019.3.20～3.30)

金城生みんなと分かち合いたい 演奏旅行で受けとった、たくさんの愛

130年前、ランドルフが未知の国、日本に来て蒔いてくれた愛の種。今度は私たちが未知の国で新しい種を蒔き、花を咲かせたい――。

そんな思いで東欧での演奏旅行に飛び立ったグリークラブ。メンバーは宗教主事の沖崎学先生を団長に、金城生(中・高)46名。愛をプレゼントするつもりで臨んだ演奏旅行でしたが、行く先々で温かく迎えられ、たくさんの愛をもらって帰国しました。「この演奏旅行での出会いと経験を金城生みんなと分かち合いたい」。そう感じたメンバーは、この春の伝道週間で、全校生にプレゼンテーションを行いました。プレゼン用の資料や映像づくりは高校3年生のメンバーが担当。訪問先でのエピソードを写真と動画、音楽で綴った『NO MUSIC NO LIFE』は大きな感動と共感を呼びました。

あらためて気づいた、平和の大切さ

今回の演奏旅行ではクロアチアとボスニア・ヘルツェゴビナ、2つの国のそれぞれの高校を訪ね、その生徒たちとジョイントコンサートを行いました。思い出はいくつもありますが、



全校生徒が大きな拍手と歓声で迎え入れてくれました。

中でも金城生と分かち合いたいエピソードが3つあります。1つ目は、クロアチアのセスヴェテ高校で受けたおもてなし。生徒たちは一行が到着した

空港にサプライズで出迎えてくれたばかりか、翌日は500人を超える全校生徒が学校の玄関ホールに集まり、メンバーを歓迎。最終日のステージでは

『花は咲く』を一緒に歌い、心と心が結び合う瞬間を感じました。2つ目は今から8年前、東日本大震災が起きたときのこと。その日、クロアチアでは若者たち5,000人が政権交代を求めデモ行進をしていました。でも、若者たちは日本大使館の前で行進を止め、被災者のために祈ってくれたのです。その事実を初めて知り、深い感動を覚えました。そして3つ目は平和への思い。今回訪れた2つの国は1995年まで激しい紛争と内戦を繰り返していました。街を歩けばそこかしこに銃撃の跡が残る建物や廃屋。サラエボの墓地公園には数えきれないほどの紛争犠牲者のお墓。悲しい歴史の現実に胸が締め付けられ、平和の尊さをあらためて感じました。

愛と感謝でいっぱい11日間を経験した今、思うことは、「もっと世界に目を向け、周りのみんな、さらには世界の人に愛を届けられる人になりたい」ということ。春の伝道週間でのプレゼンで、その思いはさらに深く、強くなりました。



プレゼンの企画・制作・ナレーションを担当した高校3年生のメンバー(手にしているのは訪問先でいただいたプレゼント)

2018年度卒業生進路状況

今年度の金城学院高等学校から金城学院大学への進学者数は、内部推薦者169名に一般推薦・受験での進学者11名を加えて計180名(卒業生全体の57%)となり、内部推薦では多くの生徒が第一希望の学科に進学することができました。また、「協定校推薦制度」を利用し、

関西学院大学へは10名、同志社女子大学へは2名の生徒が進学しました。外部推薦では国公立大学合格者が名古屋大学1名、大阪大学1名、名古屋市立大学(医)1名など合計8名となりました。一般受験では、早稲田大学1名をはじめ、慶応義塾大学1名、国際基督教大学2名、上智大学2名、東京理科大学2名、青山学院大学5名、明治



ソニー教育財団 2018年度ソニー教育支援プログラム 優秀園受賞

探究心を刺激する「可塑性のある園庭」と、 その育ちを支える「園庭ワーク」

園が整える環境には、その園が大事にしている保育のねらいや、「こんな子ども達に育てほしい」という願いが込められています。本園では、たっぷりの時間、空間の中で子ども達が主体的に遊ぶことを大事にしてきました。

園舎改築に際しても何度も勉強会を重ね、園庭を「可塑性のある構造」、つまり「子ども達の遊びにあわせて変化できる園庭」として設計、再構築してきました。園庭としては珍しい築山や斜面があり、起伏に富んでいます。築山の中にはトンネルがあり秘密めいた場所になっています。粘土、海砂、川砂など所々変えているので、子ども達は「この土は泥団子、あちはサラ砂」と使い分けたりしています。果樹も多く植えられ収穫を楽しんでいます。遊具は既成のものではなく工房の方々と作ったオリジナルのもの。ブランコ一つとっても、様々な乗り方ができるように工夫されています。ここで、子ども達は

毎日心ゆくまで、とことん遊び、探究し、育ちあっています。この豊かな園庭を、子ども達の心を刺激し続ける状態に保つのは、年4回、保護者、卒園生、地域の方々と実施している「園庭ワーク」です。園庭のメンテナンスをみんなでしながらお互いの絆を深め、子ども達の遊びを支えています。1999年に現在の園庭の原型が完成して以来20年。子ども達の遊びを刺激してきた「可塑性のある園庭」と、その園庭を守ってきた「園庭ワーク」の活動は、2018年度ソニー教育支援プログラムにて全国146園の中から「優秀園」を受賞しました。(受賞論文はソニー幼児教育プログラムHPにて公開中)



園庭ワークでは園庭の修復や、子ども達の遊びのための仕掛け作り(夏のウォータースライダー設置など)を行っています。



ベルトやロープで作った
2種類の手作りブランコ!

『おなか乗りだよ!』

既成品とは違い、前後だけでなく、子ども達の動きにあわせてあちこちに動きます。「よーい、どん!」で子ども達は走って飛び乗り、おなかで揺らし、「おなか乗りだよ!」と得意顔。乗りこなすには体幹の強さ、バランス感覚も必要です。



『もっと流してみよう!』

少しでも気温が上がると雨どいを出してきて水や土を流してみます。「あれ、流れないぞ」「もっと流してみよう」。真剣な顔で雨どいの角度を変えたり、水量を変えてみたり。まさに「遊びは学び」。「水は高いところから低いところに流れる」という理屈を知らなくても、子ども達は遊びを通して身体で学んでいくのです。

「ふしぎだな」
「どうして?」がいっぱい
生まれ、子ども達の探究心を
刺激する「可塑性のある園庭」
をこれからも大事にしていき
たいと思っています。

大学1名、立教大学6名、中央大学6名、南山大学40名、同志社大学10名、立命館大学14名などの合格者を出すことができました。また、今年度は医学部医学科の合格者が例年より多く、2018年度卒業生で延べ6名(現・浪あわせて延べ21名)でした。卒業生の今後のご活躍をお祈りしています。

(進学者実数)

国公立大	私立大	金城学院大学	国立短期大学	私立短期大学	専修・各種学校	就職	進学準備	その他 (海外留学など)	卒業生総数
8	106	180	0	4	3	0	12	1	314

収支の概要

事業活動収支計算書は、次の3つの活動に対応する事業活動収入及び事業活動支出の内容及び収支の均衡の状態を明らかにする計算書類です。

教育活動収支は、学生・生徒・園児への教育並びに研究活動に係る収入と支出の差額であり、2018年度1億3千7百万円となっています。

教育活動外収支は、教育活動以外の経常的な活動に係る収入と支出の差額であり、2018年度4千8百万円となっています。

特別収支は、その他の臨時的な活動に係る収入と支出の差額で

あり、2018年度は大学父母会からの施設設備寄付金、教育研究用機器備品等の現物寄付等により1千2百万円となっています。これらの結果、基本金組入前当年度収支差額1億9千8百万円となっています。

また、学校法人では、必要な資産を継続的に保持するため、教育・研究のために取得した固定資産の金額を基本金として留保しなければなりません。2018年度の基本金組入額は9億1千4百万円になり、その結果、当年度収支差額は△7億1千7百万円となりました。

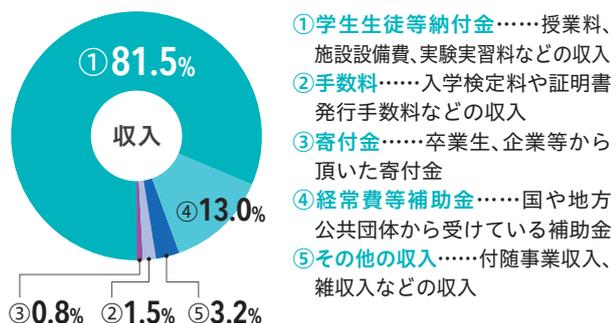
2018年度 事業活動収支計算書概要

(単位：千円)

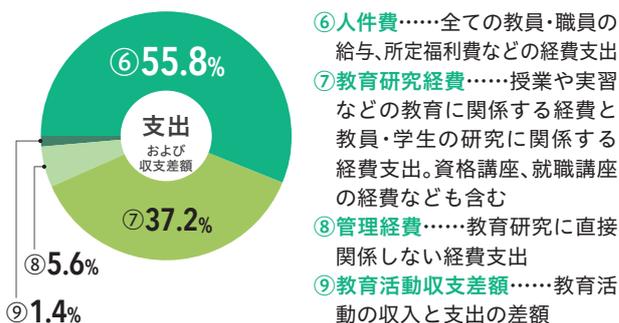
教育活動収支		
収入	①学生生徒等納付金	8,191,461
	②手数料	145,973
	③寄付金	79,962
	④経常費等補助金	1,303,915
	⑤付随事業収入	53,940
	⑤雑収入	273,365
	教育活動収入計	10,048,616
支出	⑥人件費	5,604,527
	⑦教育研究経費	3,737,181
	⑧管理経費	568,980
	徴収不能額等	576
	教育活動支出計	9,911,264
⑨教育活動収支差額	137,352	
教育活動外収支		
収入	受取利息・配当金	81,706
	その他の教育活動外収入	0
	教育活動外収入計	81,706
支出	借入金等利息	33,443
	その他の教育活動外支出	0
教育活動外支出計	33,443	
教育活動外収支差額	48,263	
経常収支差額	185,616	

特別収支		
収入	資産売却差額	0
	その他の特別収入	16,996
	特別収入計	16,996
支出	資産処分差額	4,931
	その他の特別支出	0
	特別支出計	4,931
特別収支差額	12,066	
基本金組入前当年度収支差額	197,681	
基本金組入額合計	△ 914,382	
当年度収支差額	△ 716,701	
前年度繰越収支差額	△ 7,590,174	
基本金取崩額	0	
翌年度繰越収支差額	△ 8,306,874	
(参考)		
事業活動収入計	10,147,318	
事業活動支出計	9,949,637	

● グラフで見る教育活動収支



- ① 学生生徒等納付金……授業料、施設設備費、実験実習料などの収入
- ② 手数料……入学検定料や証明書発行手数料などの収入
- ③ 寄付金……卒業生、企業等から頂いた寄付金
- ④ 経常費等補助金……国や地方公共団体から受けている補助金
- ⑤ その他の収入……付随事業収入、雑収入などの収入



- ⑥ 人件費……全ての教員・職員の給与、所定福利費などの経費支出
- ⑦ 教育研究経費……授業や実習などの教育に関する経費と教員・学生の研究に関する経費支出。資格講座、就職講座の経費なども含む
- ⑧ 管理経費……教育研究に直接関係しない経費支出
- ⑨ 教育活動収支差額……教育活動の収入と支出の差額

金城学院の2018年度の決算について、お知らせします。学校法人では学校法人会計基準という法令に基づき計算書類(決算書)を作成しますが、ここでは、事業活動収支計算書、貸借対照表、資金収支計算書の3表によって決算概要を説明します。



資産・負債・純資産の概要

貸借対照表は、年度末における財政状態を明らかにする計算書類であり、資産・負債・純資産を示しています。

資産は、土地・建物等の有形固定資産、将来の特定の支出に備えるための資金を留保した特定資産、ソフトウェア等のその他の固定資産、現金預金等の流動資産から成っており、2018年度末511億4千5百万円となっています。

負債は、返済期間が一年以内に到来しない借入金等の固定負債、返済期間が一年以内に到来する借入金・前受金等の流動負債

から成っており、2018年度末109億1千8百万円となっています。なお、負債に含まれる借入金は、主に金城学院キャンパスマスタープラン「KMP21」によるキャンパスの大規模リニューアルに伴う日本私立学校振興・共済事業団からの借入金です。

純資産は、外部へ返済の必要のない金城学院に完全に帰属する資産総額であり、正味財産と呼ばれています。これは、2018年度末402億2千7百万円となっており、2017年度末400億2千9百万円から1億9千8百万円増加しています。

2018年度 貸借対照表

(単位：千円)

科目	本年度末	前年度末
有形固定資産	35,229,927	34,890,701
特定資産	8,340,670	7,870,000
その他の固定資産	73,083	84,507
流動資産	7,501,723	7,670,247
資産の部合計	51,145,403	50,515,455

科目	本年度末	前年度末
固定負債	9,039,101	8,489,151
流動負債	1,879,164	1,996,847
負債の部合計	10,918,264	10,485,997
基本金	48,534,013	47,619,631
繰越収支差額	△ 8,306,874	△ 7,590,174
純資産の部合計	40,227,139	40,029,458
負債及び純資産の部合計	51,145,403	50,515,455



資金の動きの概要

資金収支計算書は、一年間のすべての収入及び支出の内容並びに支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにする計算書類です。2018年度については教育研究のための経費として、

22億4千1百万円の資金が使われ、教育研究の充実が図られました。また、2018年度の支払資金の残高は、72億6千7百万円となっています。

資金の動きの概要

(単位：千円)

収入の部	
学生生徒等納付金収入	8,191,461
手数料収入	145,973
寄付金収入	81,810
補助金収入	1,303,915
資産売却収入	0
付随事業・収益事業収入	53,940
受取利息・配当金収入	81,706
雑収入	245,143
借入金等収入	1,000,000
前受金収入	1,140,268
その他の収入	3,939,628
資金収入調整勘定	△ 1,400,469
前年度繰越支払資金	7,301,763
合計	22,085,138

支出の部	
人件費支出	5,579,575
教育研究経費支出	2,241,048
管理経費支出	544,629
借入金等利息支出	33,443
借入金等返済支出	451,378
小計	8,850,072
施設関係支出	1,722,838
設備関係支出	117,217
小計	1,840,056
資産運用支出	1,625,000
その他の支出	2,638,074
資金支出調整勘定	△ 135,368
翌年度繰越支払資金	7,267,305
合計	22,085,138

注：各表の数値は千円未満を四捨五入しているため、合計数値に差異を生じる可能性があります。

2020年度

金城学院 学生・生徒・ 園児募集

2020年度の学生・生徒・園児の募集につきましてご案内いたします。

入試に先立ち、オープンキャンパスや説明会なども開催いたしますので、ぜひご参加ください。

また大学・大学院で学び直したい方、新たな資格や学位の取得をお考えの方、

お子様の進路などにぜひご案内ください。

※下記の内容は2019年7月現在の情報となっております。

変更される場合がございますので必ず各入試の「募集要項」をご確認ください。

2020年度入試 インフォメーション

※詳しくはホームページをご覧ください。

Point 1

年間学費が50万円になる! 「金城サポート奨学金」

2年次以降も各学科での学業成績が上位40%以内であれば、継続して給付されるので安心です。返還の義務もありません。

給付対象

一般入試(前期)[2・3科目型]成績上位者100名、
センター試験利用入試(前期)成績上位者100名!

Point 2

一般入試(前期)[2・3科目型]を 複数日受験すると、 「プラス1」判定!

一般入試(前期)[2・3科目型]を複数日受験したうちの高得点2科目を合計し、**もう1回合否判定!**つまり2日間受験で3回判定、3日間受験した場合は、4回判定します。**検定料不要!**

Point 3

社会人の方へ 奨学金20万円 給付!

社会人入試(大学・大学院)、
社会人編入学(大学)での
入学者全員に奨学金20万円
を給付。

大学・大学院入試の

知っておきたい
3つの
ポイント

大学

入試種別	出願期間	入試日	合格発表日
一般公募制推薦入試※1	10月30日(水)～11月6日(水) 必着	11月16日(土)	11月29日(金)
社会人・外国人留学生・海外帰国子女入試 社会人編入学試験	11月18日(月)～11月25日(月) 必着	12月7日(土)	12月13日(金)
一般入試(前期) [2科目型・3科目型・複数日評価型・ 英語外部試験利用型]※2	1月7日(火)～1月23日(木) ネット出願のみ	1月31日(金)・2月1日(土)・ 3日(月) ※薬学部は、1月31日 (金)と2月3日(月)のみ実施	2月13日(木)
センター試験利用入試(前期)※3	1月7日(火)～1月20日(月) ネット出願のみ	個別試験なし	2月13日(木)
センタープラス方式入試※3	1月7日(火)～1月28日(火) ネット出願のみ	2月12日(水)	2月19日(水)
一般入試(後期)	2月13日(木)～2月22日(土) ネット出願のみ	3月3日(火)	3月5日(木)
センター試験利用入試(後期)※3	2月21日(金)～3月6日(金) ネット出願のみ	個別試験なし	3月13日(金)
薬学部一般編入学試験(4年次)	2月13日(木)～2月20日(木) 必着	3月6日(金)	3月13日(金)

※1 一般公募制推薦入試[適性検査型][小論文型]は地方試験会場を設けています。地方試験は豊橋・岐阜・四日市で実施します。

※2 一般入試(前期)1月31日(金)・2月3日(月)は地方試験会場を設けています。地方試験は浜松・岐阜・四日市・金沢で実施します。 ※3 センター試験を受験していることが出願条件となります。

大学院

入試種別	出願期間	入試日	合格発表日
一般・社会人(秋期試験) 在学生特別入試(前期課程Ⅱ期※4・後期課程) 卒業生特別入試(秋期試験)※4※5	9月17日(火)～9月24日(火) 必着	10月5日(土)	10月10日(木)
一般・社会人(春期試験) 卒業生特別入試(春期試験)※4※5	1月28日(火)～2月4日(火) 必着	2月15日(土)	2月20日(木)

※4 臨床心理学分野は実施しません。 ※5 文学研究科の後期課程は実施しません。

中学校

入試種別	出願期間	入試日	合格発表日
中学校入試	1月2日(木)～1月9日(木) ネット出願のみ	1月18日(土)	1月21日(火) 郵送(速達)

入試説明会 11月9日(土) 場所/金城学院中学校 入試説明/10:00～12:30

【お問い合わせ先】中学校事務室 TEL:052-931-0821(代表) <受付時間 9:00～17:00>

幼稚園

幼稚園体験及び入園説明会	願書配付	願書受付
5月の連休明けから幼稚園体験・入園説明会の予約を受け付けています。(随時受付) 【お問い合わせ先】幼稚園事務室 TEL:052-798-0053(代表) <受付時間14:30以降>	9月2日(月) 9:00～ 願書配付は幼稚園体験・入園説明会に 参加された方を対象にしています。	10月1日(火) 9:00～ 優先入園枠があります。 詳しくは幼稚園へお問い合わせ ください。

※詳しくは幼稚園ホームページをご覧ください。

金城学院130周年記念寄付に対し、多くの方々からご賛同を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

今号では2018年11月から2019年5月末日までにご寄付をいただきましたの方々のご芳名を掲載し、深く感謝の意を表します。みなさまからのご厚志を有効に活用させていただきます。今後とも金城学院へのご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

学校法人金城学院 理事長・学院長 戸苅 創

寄付金ご芳名録

(敬称略・順不同)

成瀬 幸博	鈴木 淳子	小川 逸郎	水谷 英美子	稲木 三四郎	岡本 喜世子
市川 康代	坂清 子	加藤 千磨	柳 敏江	中村 賢治	立木 敦子
浦川 恵子	森 眞子	藤原 裕也	宮内 英夫	保坂 昇	水田 正隆
戸田 安士	清水 泰善	杉山 京子	太田 千津子	佐々木 茂	茅壁 幸子
中川 洋子	森 玲菜	大野木 英子	竹内 文夫	株式会社カミヤマ	鍵谷 享
林 小夜子	関 寛健	井戸 淳午	水野 孝子	幸田 直	2018年度卒業を祝う会
溝口 義幸	犬飼 保夫	森川 信義	今枝 浩	馬渡 英史	代表 野田真理子
飯田 要子	分 部 関子	大西 哲	種田 美佳子	今井 和佳子	瀬古住設機器株式会社
水野 久子	分 部 尾上	清水 禮子	瀧上 恵威子	水野 友児	八木 英仁
小林 光	水谷 美恵	田口 博之	白石 孝子	家田裕行・のり子	松坂 俊典
杉山 等子	小坂橋 秀行	奥田 美紀子			
日下 耕三	林 哲也	坂口 龍一郎			
渡邊 貴美	加藤 歌子	本谷 博幸			
犬塚 弘幸	加藤 知代子	甲斐 公也			
杉藤 光男	田中 せい子	岡田 庄二			
川井 一浩	沖喜 美子	土居 峻			
浅野 隆	竹村 絹子	前田 剛孝			

寄付者	件数
ご父母	38
一般有志	2
教職員(元教職員含む)	11
卒業生	38
その他	8
総計	97

寄付目的	寄付金額(円)
修学奨学金	145,000
女性みらい研究センター	1,075,000
KIDSセンター	15,000
KMP21	270,000
本学院発展	4,130,000
指定なし	1,280,000
総計	6,915,000

※匿名希望16件 同一寄付者による複数回の寄付1件

金城学院 維持協力会

金城学院維持協力会は、「金城学院の教育活動に対する支援と、さまざまな社会環境の変化に対する適切な助言を行うことによって、金城学院の維持・発展に寄与すること」を設立の趣旨とし、2011年度に発足されました。現在、東海地区を代表する有力企業などにご賛同いただき、ご入会いただいております。

維持協力会ご芳名録

(2019年4月1日時点)

■ 法人

愛知株式会社
株式会社アイワット
株式会社明石スクールユニフォームカンパニー
アット・ワンス株式会社
株式会社アドマテックス
天野商事株式会社
株式会社オティックス
株式会社カミヤマ
株式会社キクタク
教育産業株式会社
株式会社杏林堂薬局
金城学院大学生活協同組合
株式会社きんでん 中部支社
グリーンシティケーブルテレビ株式会社
株式会社コイワポンドマニファクチャリング
株式会社sus4
株式会社三晃社
株式会社産通
サンメッセ株式会社

株式会社シーアールイー
株式会社シーオーエー
株式会社ジェイエスティ
敷島製パン株式会社
株式会社正文館書店
株式会社進研アド
株式会社新東通信
スギホールディングス株式会社
株式会社スギヤマ薬品
セクダム株式会社
株式会社瀬古写真館
瀬戸信用金庫
株式会社大学通信
大成建設株式会社 名古屋支店
大成有楽不動産株式会社 名古屋支店
大成ロテック株式会社 中部支社
ダイダシ株式会社 名古屋支社
医療法人高田 ライフ健康クリニック
中央電気工事株式会社
株式会社中京テレビサービス

株式会社中部キャラバン
中部電力株式会社
電子システム株式会社
東海東京証券株式会社
東邦ガス株式会社
トリニティー株式会社
有限会社永井抱陽写真館
株式会社中日本造園土木
株式会社名古屋観光ホテル
株式会社名古屋銀行
名古屋トヨペット株式会社
株式会社名古屋ピアノ調律センター
名古屋ビルサービス株式会社
日本管財株式会社
株式会社日本ドリコム
ネットヨク東名古屋株式会社
(キリックスグループ)
表示灯株式会社
株式会社ファインメディカル
福玉精穀倉庫株式会社

株式会社ブランナーズブランド
株式会社朋和商事
株式会社マイナビ
丸善雄松堂株式会社 名古屋支店
株式会社三井住友銀行
株式会社三菱地所設計
三菱電機株式会社 中部支社
株式会社名北調剤
盛田エンタプライズ株式会社
株式会社八神製作所
株式会社ヤマハミュージッククリエティング
リンナイ株式会社

■ 個人

浅井 清司 大島 寅夫
岡本 浩延 野田 清衛
橋本 修三 山田 隆雄
吉岡 肇
※個人の方1名芳名掲載辞退

2019年度
聖句標語

Scripture
Word

信仰とは、望んでいる事柄を確信し、 見えない事実を確認することです

[ヘブライ人への手紙11章1節]

今年度、学院は創立130年を迎えます。

今日のような学園に成長した長い歴史を振り返ると、そこには数えきれないほど多くの方々の懸命な働きがあったこと、そしてその方々を守り励まし続けてくださった神様の御手があったことを感じさせられます。わたし達人間には、知恵や技術を獲得して目標に向かう力や、共に学び合い育て合う熱い心が備えられています。それでもそこに、大いなる力で支え、より良い教育へ方向づけてくださる

確かな神様の働きかけがなければならなかったでしょう。

教育の業は、わたし達一人ひとり、子どもも大人も、神様が育ててくださるとの信頼に基づきます。130年の節目の時、今一度主なる神様を仰ぎ見て、そうして次なる時代へ踏み出していきたいと願います。学院に連ならせていただいている今を感謝しつつ、共々に心を高く上げようではありませんか。

後藤田 典子 (金城学院中学校)

みどり野会(同窓会)より

みどり野会は1903年に設立された金城学院の卒業生が集う会です。『みどり野会』という名称は大正9年(1920年)、旧約聖書の詩篇第23篇から名付けられました。

主はわが**ぼくしや**牧者なり われ**ども**乏しきことあらじ
主は我を**われ**みどりの野に**の**ふさせ
い**みど**こいの水濱にと**も**なひたまふ

神さまによってこの学院に集められた私たちが卒業後も母校に集まり、いこいの時を過ごす場という意味で「みどり野会」はいつも皆さんと共にあるのです。

お知らせ

召天者記念礼拝 および 恩師を偲ぶ会

- 日 時：2019年10月5日(土) 10:45~11:45
- 場 所：エラ・ヒューストン記念礼拝堂
- 礼 拝：金城学院宗教総主事 小室尚子先生

2018年7月~2019年5月までになくなられた恩師と卒業生のための追悼礼拝です。どなたでもご参加いただけます。

130周年記念 金城学院大学ホームカミングデー

- 日 時：2019年10月5日(土) 12:00~15:30
 - 場 所：大学
- ※詳しくは、4ページのイベントカレンダーをご覧ください。

クリスマス讃美礼拝

- 日 時：2019年12月7日(土) 10:00~14:00
 - 場 所：中学校白百合館礼拝堂予定(駐車場は利用不可)
 - 礼 拝：金城学院大学文学部宗教主事 落合建仁先生
- 準備の都合上、参加希望の方はみどり野会事務局へお知らせください。

お問合せ先
[みどり野会事務局]

電話：《本部》052-931-4480(中学校白百合館1階) / 《分室》052-798-0193(大学本部棟4階)
<http://www.kinjo-midorino.com> ※活動詳細は会報「みどり野」、またはホームページをご覧ください。



学校法人 金城学院
名古屋市守山区大森二丁目1723番地
TEL.052-798-0180
発行者 / 金城学院報編集委員会
金城学院報通巻第103号
(With Dignity vol.33)
発行 / 2019年7月

今号の表紙

建学の精神の象徴

金城学院の創立者、アニー・ランドルフを記念してできたアニー・ランドルフ記念講堂。学院の象徴でもある校章は1920年、生徒から募集し、採用した図案をもとに考案されたもので、宗教的には、十字架はキリストの贖罪を、白百合はその復活を象徴しています。

with Dignity = 金城女学校・第6代校長 エラ・ヒューストンが、外出する生徒に「金城の生徒として “You must have dignity”」と話しかけたことに由来しています。“dignity”は、尊厳・品位の意。

本誌「with Dignity」は、金城学院のホームページ(<http://www.kinjo-gakuin.jp/>)でもご覧いただけます。ご意見、ご感想をお寄せください。
(また、現在お送りしております方で、住所変更や購読中止を希望される方もホームページからご連絡ください。)